よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊
同友

9月号
2025
vol.710

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

第31回 経営者フォーラム実行委員会

21世紀型 自立型 企業づくり

地域の発信基地をつくりたい！

～何回同じ事を聞かれても、初めて聞かれたように答える～

百田（ももた） 輝子（てるこ） 氏（モモテクネット株式会社）

福岡県中小企業家同友会
広報情報部 Facebook

［デザインQR］

特集 第31回 経営者フォーラム実行委員会

私たちは今年のフォーラムをこうつくります!!

全国レベルの学びの場を福岡で……、そんな思いで始まった経営者フォーラムも、31回を重ねます。自分たちの手でつくり上げていく熱い思いを取材しました。 文：菅原　弘（東支部）

元気印の副実行委員長・中原 亜希子さんのシュプレヒコール「ワクワクするぞ～！」

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙

モモテクネット株式会社
代表取締役
百田（ももた） 輝子（てるこ） 氏（かすや支部）

詳しくは本誌7ページへ

私が百田さんを紹介します！

ちんどん鈴乃家
代表者
新井（あらい） 理恵子（りえこ）（かすや支部）

百田さんは、パソコン・そろばん教室を経営されながら、地域の未来を真剣に考える町議としてもご活躍されています。その背景には、故郷への深い愛と、「より良く！」という熱い情熱があります。まさに地域社会の発展に尽力されてきた方です。

今年で会歴20年という節目を迎え、表彰された百田さん。私から見れば、経営者としてだけでなく、家庭と子育てにおいても大先輩です！

百田さんの魅力は、その明るさと、「やってみよう！」というポジティブな行動力、「ないなら作る！」という開拓者精神に満ち溢れています。

さらに、女性ならではの細やかな気配りや、心に寄り添う温かいコミュニケーションも百田さんの大きな魅力です。デジタルな時代だからこそ、百田さんが見せてくれるような「人の温もり」を次代につないでいきたいと感じます。

大先輩の経営者の方々と一緒に活動できるのが同友会の魅力だと改めて実感します。今回の取材を通して、百田さんからたくさんのことを吸収し、かすや支部をさらに盛り上げていきたいと強く思いました。そして、学んだことを自社や、地域貢献につなげていきたいと、決意を新たにする取材となりました！

お忙しい中、貴重なお時間をいただき、本当にありがとうございました。

百田さんのますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます！

撮影後記

モモテクネット株式会社（Lumina PCカレッジ）を訪問しました。古民家風の建物は木のぬくもりが感じられ、写真を取りながらなんだか懐かしい気持ちになりました。

百田さんの「何回同じことを聞かれても、初めて聞かれたようにやさしく教える」という言葉がとても印象的で、生徒さん一人ひとりに丁寧に温かく接しているからこそ、地域の憩いの場として親しまれているのだと感じました。

そして百田さんは同友会に入会されて今年で20年！会からお贈りした胡蝶蘭をしっかり飾って頂いていました。

取材・撮影のご協力ありがとうございました。

撮影・文／同友会事務局　本村 麻結

“デザインQR”とは？

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくり・アンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。
スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

実行委員長 あいさつ

経営者フォーラム2025
実行委員長
森　仁志氏

今年のテーマは、『今こそ同友会！～ワクワクしながら挑戦を!～』としました。なぜこのテーマにしたかを説明します。

昨年は『今こそ問う！～新時代を生き抜く経営者とは～』でした。

企業を取り巻く環境は日々変化をしており厳しさを増しています。物価高、少子高齢化……、そうした外的要因にあらがうことなく適応していく必要があるのではないでしょうか。

2025年度の福岡同友会のスローガンは「時代の転換期、新たな挑戦を！」です。

この経営者フォーラムも昨年自社の経営を『問うた』なら、今年は『実行しよう、挑戦しよう』ということでこのテーマに決めました。PDCAサイクルでいうところの昨年は『P』、今年は『D』にあたります。

実行委員会は4月から始動し、委員の出席率が高いことが特徴です。皆さんの意気込みを感じてください。

自ら学ぼうという姿勢がみてとれます。『ワクワク』をみなさんに提供します。

基調講演

社員と共に“ワクワク”育つ企業づくり
～“人生のグランドデザイン”が職場を変える～

沖縄県中小企業家同友会 監事
中小企業家同友会全国協議会 副会長

株式会社 丸忠
代表取締役 **喜納 朝勝氏**

キーワードは『ワクワクしながら』です。

ワクワク感を持ちながら「人を生かす経営」の実践をして社員の成長、組織作りに挑んでいる沖縄同友会・喜納朝勝さん（株式会社丸忠　代表取締役）にご報告いただきます。

テーマは「社員と共に“ワクワク”育つ企業づくり」としました。打ち合わせを重ね、仕組みづくりというよりマインドに重きを置いた報告になる予定です。

詳しくはぜひご参加していただきみなさまの心で感じてください。

株式会社Level up	二宮	輝昭氏	博多支部
株式会社プロデュース	中原	亜希子氏	ひびき支部
株式会社プレホーム	松永	年弘氏	久留米支部
有限会社大坪物産	大坪	政樹氏	りょうちく支部

第1分科会

第2分科会

第3分科会

第1分科会
人を生かす経営推進本部

今こそ同友会ワクワクする経営への挑戦
～社員と共につくる人を生かす会社～

南支部
株式会社アーキテックス
代表取締役
栗山 浩氏

フォーラムリーダー
有限会社グローバルプラン　梶原 誠氏　青年支部

株式会社九秀製本ドットコム	宮地	恭平氏	青年支部
川島運送株式会社	久保	亜希子氏	久留米支部
株式会社Indi Works	飯干	佑美氏	久留米支部

第2分科会
仕事づくり推進本部

自立型企業への軌跡
～持続可能なものづくりで地域から世界へ～

久留米支部
株式会社東洋硬化
代表取締役社長
小野 賢太郎氏

フォーラムリーダー
有限会社名島パッケージ　合原 龍馬氏　東支部

株式会社カラーリングファーム	楢原	憲一氏	りょうちく支部
芦田美会花店	芦田	美会氏	東支部
坂田司法書士・中小企業診断士事務所	坂田	憲一氏	東支部
Ryosuke design	田中	亮輔氏	東支部
陶芸工房プラス	林	千貴氏	東支部
doux plan	畑	哲也氏	福友愛支部
株式会社バウンディングパルス	海野	康弘氏	福友愛支部
令和緑化株式会社	末藤	功氏	大牟田支部
(一社) リフレッシュ&スマイル	戸澤	明子氏	大牟田支部

第3分科会
地域づくり推進本部

仲間の声を集めて、自社と地域と未来を変える！
～今こそ景況調査！広島同友会に学ぶワクワク実践法～

一般社団法人
広島県中小企業家同友会
専務理事
源田 敏彦氏

フォーラムリーダー
河邊社会保険労務士事務所　河邊 浩之氏　北九州支部

富士食品株式会社	井上	明氏	東支部
アサヒアイドマ株式会社	甲斐	孝哲氏	玄海支部
株式会社みやざき白衣	宮﨑	庸治氏	玄海支部
ちんどん鈴乃家	新井	理恵子氏	かすや支部
有限会社和白電業	今林	和文氏	かすや支部
山縣産業株式会社	山縣	正氏	北九州支部

第４分科会

第５分科会

見学分科会

第４分科会

同友会づくり推進本部

衰退産業のアトツギの覚悟

～軍手から創造する新たな可能性～

久留米支部
株式会社イナバ
取締役
稲葉　雄大氏

フォーラムリーダー
有限会社佐藤工業所　佐藤 美智子氏　西支部

社会保険労務士法人 COMMITMENT	北原	正氏	南支部
P&Cプランニング株式会社	上田	あい子氏	福博支部
大輝ロード株式会社	大黒	亜紀子氏	福博支部
株式会社KAWASAKI建築設計	河崎	浩氏	西支部
KUGANE株式会社	宮井	浩志氏	西支部

第５分科会

フォーラム実行委員会

インタビューシップがもたらした社内の変化と未来への可能性

ひびき支部
有限会社さめしま
代表取締役
野中　真琴氏

フォーラムリーダー
Knotcircle　右寺 武志氏　南支部

株式会社Branches	本松	ちなみ氏	南支部
有限会社クリーン彩花	持田	恭央氏	南支部
株式会社まちのえき	草野	将氏	糸島支部
株式会社有田コーポレーション	石田	宜之氏	糸島支部
キャリアパス株式会社	池邊	康造氏	糸島支部
有限会社花水商店	岡田	光弘氏	田川支部
竹下産業株式会社	竹下	政敏氏	有明支部

見学分科会

フォーラム実行委員会

『日本でいちばん大切にしたい会社』ってどんな会社？

福博支部
ATUホールディングス株式会社
代表取締役
岩崎　龍太郎氏

フォーラムリーダー
泰栄自動車販売株式会社　裏西 邦夫氏　福友和支部

光雲法律事務所	後藤	大輔氏	中央支部
有限会社フルガード	植原	恒次氏	筑紫支部
なかちゃんファーム	中島	彰吾氏	福友和支部
社会福祉法人わんぱく福祉会	射場	小百合氏	のおがた支部
辻養蜂場株式会社	辻	諒太氏	飯塚支部
金華園	二又	朋則氏	りょうちく支部

地域の発信基地をつくりたい！

～何回同じ事を聞かれても、初めて聞かれたように答える～

モモテクネット株式会社　代表取締役
百田（ももた）輝子（てるこ）氏【かすや支部】

様々な困難に遭いながらも地域に密着して発信基地をつくり、雇用創出に挑み続ける会員の報告です。

生い立ち

今回の取材先は、糟屋郡須恵町にあるモモテクネット㈱の百田輝子さんです。**パソコンスクールを立ち上げて30年になります。後にそろばん教室も開設しています。**

古民家風のスクールに1歩足を踏み入れると、土間、囲炉裏端があり温かさを演出してくれます。その奥の教室で百田さんが笑みを湛えながら取材に応じていただきました。

百田さんは高知県中土佐町で4人きょうだいの末っ子として生まれます。実家は旅館業を営んでいました。学校を卒業して銀行に勤め、結婚します。ご主人は食品業界に勤める転勤族で全国を渡り歩いていました。ご主人の実家は須恵町で造園業を営んでいました。長男でもあるので、いずれは故郷に戻ることを考えていました。知人の佐賀県武雄市にある会社が新たに食品部を立ち上げることになりました。ご主人に声がかかり転職し実家に戻ることにしました。一方、百田さんは東京にいる時から、航空会社の予約センターに勤め始めました。ここでやっとパソコンとの接点が出てきました。百田さんはメキメキと腕を上げていきます。平成4年の頃です。

取材／広報部
文章／菅原　弘（東支部）
写真／本村麻結

古民家風のスクール外観

デザインQR
用語集

これからはパソコンの時代

ご主人が「これからはパソコンの時代が来る。パソコン教室を開いてはどうか」という話をよくしていました。やがて新聞で**「NECが全国でパソコン教室を展開する」という記事が目に留まり、百田さんは決断します。**

大阪まで出向いて1期生として研修を受けました。「猛特訓で、涙が出るくらいきびしかった」と百田さんは振り返ります。

平成7(1995)年、NECパソコンキッズスクエア・ファミリースクエアとして開校にこぎつけました。Windows95が出た年です。

下駄履きで来られる教室

当初、NEC側は博多駅近辺での開校を勧めてきましたが、百田さんが**須恵町に拠点を置くことにこだわりました。「下駄履き、エプロンしたままでも来られる教室を目指していました」**。須恵町の実家を開放してスタートしました。パソコン(当時はかなりの高価な代物)5台、講師は百田さん一人です。

Word, Excel, Powerpoint, Accessなど基礎から教えていきました。資格取得を目指す人も受講しに来ましたが、多くは近所の高齢者や主婦などで、口コミで生徒は増えていきました。アイロンプリントで世界で1枚だけのTシャツづくりや、本場丸亀市から『うちわのホネ』を取り寄せて団扇づくりなど、パソコンを駆使した楽しい時間となりコミュニティが形成されていきました。

実は生徒が100人になったら、畑の土地に教室を建てるという約束をご主人から取り付けていました。それも平成11年には達成し、どこにもない念願の古民家パソコン教室を建てました。

ここには百田さんのこだわりがまっており、囲炉裏端、土間、一本柱などをとりいれました。地元の建築会社に腕のいい棟梁がいてイメージ通りの教室ができました。**教室に隣接した飲食・喫茶コーナーを設け、生徒たちの憩いの場、コミュニケーションの場として提供しています。**地域での活動が評価され、同年、パソコンユーザーサポート大賞を受賞しています。

表彰状

IT戦略本部

平成12(2000)年、当時の森首相が自ら本部長となって『IT戦略本部』を立ち上げました。当時パソコン教室は(福岡市内の)天神、博多、香椎にしかなく、**須恵を拠点としたいと情熱を燃やす百田さんにとっては追い風になりました。地元須恵町でも町役場が先頭になってIT講習会に取り組みました。**その後地域の公民館や会館を利用したパソコン教室が増えていきました。百田さんの教室の生徒数は100名を超えるほどに成長していきました。

同友会との出会い

教室の生徒数が増え、それに伴いインストラクター(社員)も増えていきました。

知り合いから、「百田さんも経営の勉強をしたほうがいいよ」と同友会を勧められ、博多支部に入会しました。

「女性経営者が少ないという印象でした。女性がもっと社会進出しなければいけないとの信念がありました」と百田さんは語ります。笠木重子さん(有)タイセイ)に誘われ、女性部会で活動をします。

教室が忙しくなり博多まで出にくくなる中、会員のニーズに合わせるようにかすや支部が平成21年4月に発足し、百田さんは移籍し活動の場を移しました。

リーマンショック

明るいパソコン教室

平成20(2008)年9月、世界に激震が走ります。リーマンショックです。教室も例外ではなく生徒数が半減しました。

政府は『求職支援制度』を立ち上げました。ハローワークと訓練期間が連携を図り、雇用保険を受給できない求職者を対象に、無料職業訓練を実施するとともに訓練期間中の生活保障として給付金を支給するものです。

百田さんは**パソコンを教え、地域の仕事づくりに貢献しました。「地域の雇用創出の一助になればと思って頑張りました」**。その活動は、志免町、宇美町、粕屋町、久山町に展開していきました。「行政との連携もうまくいったと思います。他社は講師に派遣社員が大半だっ

経営を取り巻く環境は日々変化 時代を読む目で対応する力が必要である

たとのことですが、ウチでは社員が責任もって指導するようにしています。それが評価になったと思います」。

そろばん教室も始める

情報にアンテナを張っているご主人からまた新たな提案が出てきました。「いま東京でそろばんが流行っているよ」。

そもそも、百田さんは5歳の時からそろばんを習っていました。百田さんは神戸の銀行に勤めていましたが、23歳の時、高知の先生から「そろばん教室を手伝ってほしい」と誘われました。周りの反対をよそに銀行を退社して結婚するまで、そろばんを教えていた経歴があります。

平成26年、**すたれてきたそろばんの良さを子どもたちに伝えたいとの思いもあり、自らもそろばん教室を立ち上げました。**世の中の静かなそろばんブームと、百田さんが採ったリーズナブルそしてフレキシブルな価格設定がクリーンヒットとなりました。全国珠算教育連盟にも入会でき、当初は30名程の生徒が今は合計100名位になりました。いつのまにか収益の柱に育っていきました。

さらに**講師にはシルバー人材の方を採用し地域の高齢者の雇用創出にもつながりました。何よりも本人たちがやりがいをもって仕事にあたり、また子どもたちとの交流が生まれており、働く人・利用する人・地域の三方よしの効果が出ました。**

そしてコロナ禍

令和2年4月にはコロナによる緊急事態宣言が発出され、教室は中止、社員は自宅待機となりました。5年5月の感染症法上の位置づけが5類に移行し日常生活は戻りつつありましたが、パソコン教室は今も影響を受けているといいます。そこで同社を支えたのはそろばん教室だといいます。**経営を取り巻く環境は日々変化しています。時代を読む目(先見の明)で対応する力が必要であると実感しました。**

古民家風の憩いのスペース

百田さんが大切にしていること

百田さんのモットーをお聞きしました。「何回同じ事を聞かれても、初めて聞かれたように答えるようにしています」。人との縁を大切にする人柄が表れています。今後は息子さんに継承する見込みです。

取材の最後に、百田さんの考える自立型企業についてお伺いしました。**「地域で根差して、社会情勢に左右されることなく自社の強みを活かした仕事で、複数の柱を築いて継続していく会社**ではないでしょうか」と締めていただきました。

尚、百田さんは須恵町議員としても地域のために尽力しています。

取材協力ありがとうございます。

モモテクネット株式会社

創　業　1995年
住　所　糟屋郡須恵町佐谷355-2
電　話　092-931-0131
従業員数　10名
事業概要　ルミナPCカレッジ。パソコントータルサポート。

https://momotec.net/

報告書

県南地区管理会計勉強会『咸宜塾（かんぎじゅく）』による支部活性化について

報告者
咸宜塾：林 忠範（りょうちく支部）、柿元 千徳（りょうちく支部）、
園田 繁博（久留米支部）

野望と先見の社長学

本塾で使用している教科書「野望と先見の社長学」は、社長が会社経営において果たすべき役割と、その中で長期経営計画をいかに活用するかを詳述しています。社長は単なる管理職ではなく、未来を見据え、具体的な目標を設定し、社長の能力向上を促しながら企業を発展させる存在であると強調されています。特に、人件費や設備投資などの各計画は、単なる数字合わせではなく、社長自身の経営哲学と社員への配慮が反映されたものであるべきだと説かれ、D精機、E建設、Y社、P社、Jスポーツといった具体的な企業の事例を通して、付加価値配分目標計画などの、実践方法と成功への道筋が示されています。また、社長の個人的な野望が、計画と実践を通じて洗練され、企業の成長と自身の能力向上という好循環を生み出す過程が詳細に解説されています。

出口の見えない霧の中を走っていませんか？

資金繰りに常に追われ、事業の本当の儲けも説明できない。銀行への事業計画提出も胃が痛む。不安や焦りを誰にも打ち明けられず、従業員や家族、同業者に弱い姿を見せられない。**経営者として、出口の見えない霧の中を孤独に走り続けていませんか？**

『咸宜塾』が以前の「塾」と異なる点

同友会に入って活動も一通り経験し、各種セミナーや勉強会にも参加してきた中で「また勉強会か」「ただでさえ忙しいのに、今さら勉強なんて」「もう十分学んでいる」そんな思いを抱く方が居られるかもしれません。しかし、**実際に入塾し、毎回の参加を積み重ねていく会員さんたちの変化を目の当たりにすると、結構驚かれると思います。**

以下に咸宜塾の4つの特長を記します。

●講師はコンサルタントではなく、同じ筑後地区で「現役経営者」である。

実際の経営現場で培った生きた知識と経験を皆で共有するため、説得力と実用性が違います。

●一方的な講義形式ではなく、テキストの「輪読」と参加者同士の活発な「対話」が中心である。

受け身の学習ではなく、自ら考え、発言し、他者の意見を聞くことで、深い理解と気づきが得られます。

●時代は巡る―バブル期にも揺るがなかった経営の原則―インフレ時代の羅針盤

デフレ時代を経て再来した物価上昇局面において、インフレ期の経営戦略と実践的な打ち手を学べる貴重な書籍を教科書にしています。

●AIも積極的に活用し、24時間365日、経営に関するさまざまな疑問に対して壁打ち可能な環境が整備されている。

勉強会の時間外でも、経営の疑問が生じた際にはその場でAIに質問し、学びを継続できる仕組みが構築されています。

毎月第2、第4木曜日の夜。仕事で疲れ切った頭と体を引きずって参加する事になるかもしれません。これまでの従来型の「塾」とは根本的に異なる形態の実践的な勉強会なのです。リモート参加は当たり前の環境が整備され、使用テキストはバブル期に発刊されているものの、温故知新という言葉がふさわしく、**令和のインフレ時代やVUCA（予測不能で将来の見通しが困難な不確実性の高い）時代にも柔軟に対応し、AIを積極的に活用するなど、学び方やテーマも大胆で斬新な方法を採り入れています。**

長期計画と付加価値配分を体系的にキチンと学ぶ

例えば**「長期経営計画」**の策定。5年後、10年後の会社の姿を、具体的な数値目標と共に描き出す作業は、会社が進むべき道を照らす「北極星」を自らの手で掲げるような感覚になるでしょう。ただ今はVUCAの予測困難な時代背景ですから、半年単位で柔軟に見直していこうという**実践的なアプローチや、変化に対応する運用面でのノウハウなども併せて学習しています。**

「付加価値配分」のセッションでは、社員に報いたいという気持ちはありながら、その原資である「付加価値」をどう生み出し、どう科目に再投資するのか、数字の裏付けが無い状態から、**塾の学びを経る毎に、俄然裏付けのある説得力ある事業計画が出来てきます。**

特に重要で価値のあるのは、毎回その日に全員で輪読した箇所の核心的なテーマを中心に繰り広げられる、本音での真剣なディスカッションタイムです。参加者が自社の生々しい現実的な課題を勇気を持って打ち明けると、「うちも全く同じ問題で悩んでいる」「私の場合はこのような方法で乗り越えることができた」「その計画案だと、ここの数字設定に若干無理があるのではないか？」といった具合に、四方八方から参加者の本気度の高い建設的な意見や貴重なアドバイスが次々と飛んできます。しかし、そこには決して批判的な空気ではなく、**互いを心から思いやり、共に成長し発展していこうという温かく支援的な雰囲気が常に流れています。**

一年半後に得られるもの 三つの確かで貴重な「財産」

第一、「自信という名の羅針盤」

資金繰りの不安は、予測の精度を上げることで解消されます。数ヶ月先のキャッシュの動きを具体的に把握できます。根拠が曖昧だった価格設定にも、明確な基準ができたりします。勇気を出して行う値上げ交渉も、社員と顧客にその必要性を堂々と説明することで、大きな混乱なく受け入れてもらえたりします。

第二、「共に戦う仲間との繋がり」

業種も年齢も違う、しかし同じ志を持つ経営者の仲間たち。今では、何か経営判断に迷った時、真っ先に相談する相手です。この繋がりは、お金では絶対に買えない、塾生の経営者人生におけるセーフティネットです。

第三、「学び続けるという習慣」

1クール1年半という時間は、会社を「筋肉質」に変えるのに十分な期間です。そして何より、**経営者である自分自身が、常に学び、変化し続けなければ会社は成長しない**という、当たり前で最も大切なことを自然と体に叩き込むことが出来ます。

最後に、霧の中にいるあなたへ

会社の舵取りを続ける道のりには、孤独や不安がつきまとうものです。ですが、その深い霧の中の道を照らす地図と羅針盤は、案外すぐ近くにあるのかもしれません。

『咸宜塾』には、経営者が直面する様々な課題に対して**自らの力で的確な答えを導き出すための「実践的な思考のフレームワーク」**と、困難な状況に陥った時でも「決して一人ではない」と心の底から実感させてくれる**「かけがえのない仲間」との深い絆による繋がり**が確実に存在しています。

・塾生たちの声・

■**林 忠範**（塾長：りょうちく支部）
2030年の最低賃金1，500円時代を見据え、5年後の人件費戦略を構築することは、現代の経営者にとって避けて通れない課題です。
咸宜塾では、確かな理論に基づいた実践的なアプローチで、実現可能な人件費計画の策定から実行まで、皆さん一緒に学んでいます。
皆さんの将来の経営基盤を確実なものにするためにも、ぜひ一度、体験参加してみてください。

■**山口 恵子**（塾生：中央支部）
咸宜塾に入塾して2年になります。以前は通帳の残高を見ては一喜一憂していましたが、このままではいけないと思い、入塾を決めました。
今では5カ年計画を自分で作成できるようになり、教科書に書かれている「経営者の思いを数字にして分配する」という考え方が、実務を通じてしっかりと理解できるようになりました。

■**西田 朋之**（塾生：有明支部）
経営者として12年、咸宜塾での学びは7年、法人設立から3年――この歩みの中で、かつて直面した人材マネジメントや資金繰りの課題は、着実に改善へと向かいました。
その変革の核心にあったのは、咸宜塾で学んだ「付加価値の配分」という理念の実践です。この考え方を経営の軸として据え今期も実現可能な5カ年計画を策定することができました。
経営者の基盤ができたと自信を持って言えるようになってます。

■**小野 新一**（塾生：有明支部新規入会）
咸宜塾は、私の経営における確かな「お守り」＝「羅針盤」となっています。
異業種の経営者との対話を通じて、これまで見えていなかった多角的な視点や新たな可能性に気づくことができました。また、同友会メンバーの真摯な学びの姿勢と情熱にも触れる事ができ、私自身この度、同友会への入会を決意いたしました。

咸宜塾概要

第2・第4木曜日　19時～21時開催

- 県南地区センター（久留米市西町1367-1 祥栄ビル2階）からリモート配信中。リモート参加もOK。
- 初回数回はテキスト未購入でも体験参加可能。
- 他支部会員参加歓迎。
- 指針書作成セミナー後のフォロー勉強会としても機能しています。

塾長：りょうちく支部林忠範、他 レギュラー参加者

毎月第２、第４木曜日、久留米にて開催中!

第207回

新会員フォローアップセミナー

第207回（7月開催）　現地

7月24日（木）に開催されました。今回参加された新会員は18人でした。

次回は9月27日（土）開催です。ご参加お待ちしております。

新会員フォローアップセミナー 部会長 右寺 武志（南支部）

2025年度 第3回 理事会だより

開催日時　2025年7月23日（水）　14時30分～17時42分
会　　場　コムシティ大会議室
出 席 数　36名（出席率92.0%）　議　　長　森　慎吾

○会員増強について

入会22名、退会24名（うち会費未納による退会1名）、休会1名が承認され、7月承認会員数は2,362名となった。また、移籍申請1名を確認した。

○「全体構想」に向けた協議

全体構想と2030ビジョンの関係性を確認し、回答フォームを統一することが提案され、承認された。
支部の回答フォームは8月18日（月）までに提出すること。地区、委員会の提出期限は別途調整する。

○第63回定時総会の収支報告について

第63回定時総会収支報告が承認された。総会議案書郵送費は本会計通信費で計上していたが、総会にかかる全費用を明確にするために通信費も含めた収支決算を作成した。次年度は通信費も含めた予算を提案し、議案書の送付方法については今後の検討課題とする。

○企業づくりより

経営指針成文化率と実践率の声掛け状況を確認した。また、企業変革支援プログラムのe.doyu登録250社達成をめざして企業変革支援プログラムの実践事例報告の後、ワークを行った。

○総務財政室より

役員選考規程について、選考委員長、委員の選考方法・資格・選考基準、委員会運営方法、役員選考基準の改定が承認された。

○会内のハラスメント事案について

会内でハラスメント事案が発生したため、理事会名でハラスメントに関する文章を作成し、e.doyuおよび全会員発送にて全会員へ発信することが承認された。

○会員企業の動き

■経営革新計画承認企業

○2025年6月（県76件／うち同友会会員企業7件）
※累計で福岡県全体では10,075件、会員企業は延べ589件です。

- ㈱宮原土木建設　宮原　清太さん（玄海支部所属）
<テーマ>360度カメラによる史跡、観光地のバーチャル散策サービスの提供
- ㈱亀蜜本社・亀草庵　藤江　敬子さん（のおがた支部所属）
<テーマ>長期熟成亀蜜「プレミアム亀蜜」販売の取り組み
- ㈱鹿田産業　鹿田　和正さん（福友和支部所属）
<テーマ>非公開
- 計測検査㈱　坂本　敏弘さん（北九州支部所属）
<テーマ>非公開
- 合同会社 ベレーザ　笠井　裕史さん（南支部所属）
<テーマ>小規模イベント支援システム「イベつく！forサブカル」の開発
- よかもんいちご　淵上　義孝さん（りょうちく支部所属）
<テーマ>キッチントレーラーを活用したうきは産トレーラーを活用した販売展開
- ㈱FUOIKKU　大瀬　太郎さん（福友愛支部所属）
<テーマ>AIを活用した低価格の「業務マニュアル自動生成・動画化システム」の開発

■報道記事など

○ふくおか経済7月号　岩田　陽男さん（東支部所属）

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

9月　行事案内

EVENT SCHEDULE

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。
お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

第31期 経営指針作成セミナー

指針発表会

8 月 18:30~20:30

■ **福岡県中小企業振興センター 301**
福岡市博多区吉塚本町9-15 3階 ☎ 092-686-1234

---

11 木 18:30~20:50 筑紫支部 9月例会

時代の変化と挑戦

■ **筑紫野市生涯学習センター**
筑紫野市二日市南1-9-3 ☎ 092-918-3535
■ **新井　理恵子 氏** ちんどん鈴乃家 代表者（かすや支部）

---

16 火 18:20~21:00 福友和支部 9月例会

なぜ雇用し、雇用を続けるか?
人を雇う覚悟と会社の成長

■ **アクア博多** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-733-1310
+WEB会議システム「Zoom」（Zoomミーティング ID等は別途連絡）
■ **北嵜　剛司 氏** 株式会社ストックデザインラボ 代表取締役（福友愛支部）

---

16 火 18:30~20:50 博多支部 9月例会

Re-Born
まだまだ私は諦めない

■ **天神ビル 11号会議室**
福岡市中央区天神2-12-1-11階 ☎ 0120-323-920
■ **柿本　義行 氏** 株式会社デリス 専務（博多支部）

---

16 火 18:30~21:00 玄海支部 9月例会

ミッション・セッション
あなたの決断がチームの未来を動かす

■ **天神ビル 9号会議室**
福岡市中央区天神2-12-1 ☎ 0120-323-920
■ **小林　啓太 氏** エコー電子工業株式会社 代表取締役社長（玄海支部）

---

16 火 18:30~21:00 北九州支部 9月例会

経営指針書が人を変える
経営者自身と社員の成長物語

■ **コムシティ大会議室**
北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎ 093-641-9360
■ **古賀　亨 氏** 株式会社ベルサービス 代表取締役（北九州支部）

---

16 火 19:00~20:30 大牟田支部 9月例会

同友会で学んで

■ **グランドホテル清風荘** 大牟田市原山町2-4 ☎ 0944-56-1212

---

17 水 18:00~21:00 東支部 9月例会

スマートでは語れない10年
経営指針書に意地を賭けた2代目社長の軌跡

■ **ホテルクリオコート博多**
福岡市博多区博多駅中央街5-3 ☎ 092-472-1111
■ **北村　陽一郎 氏** 株式会社井尻ガス 代表取締役（東支部）

---

17 水 18:30~20:30 西支部 9月例会

企業の終活を考えよう
未来を見据えた準備の仕方

■ **アクア博多 A会議室** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
■ **石立　有 氏** 石立法律事務所 代表者（西支部）
■ **谷村　和夫 氏** 司法書士・行政書士 谷村事務所 司法書士（西支部）

---

18 木 18:00~20:30 福博支部 9月例会

前を向け! 歩みを止めるな!
同友会の学びと実践が支えた倒産寸前からの飛躍

■ **天神チクモクビル 大ホール**
福岡市中央区天神3-10-27 ☎ 092-715-3250
■ **新内　一秋 氏** 株式会社筑紫工業 代表取締役（南支部）

---

18 木 18:20~20:45 中央支部 9月例会

『変化対応』
生き残るために必要なこととは

■ **アクア博多** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-733-1310
+WEB会議システム「Zoom」（Zoomミーティング ID等は別途連絡）
■ **佐々木　善一 氏** 株式会社権藤本店 代表取締役社長（中央支部）

---

18 木 18:30~21:00 かすや支部 9月例会

かすや秋の陣
軍師が説く、つぶれない会社の経営戦略

■ **同友会全体会議室**
福岡市博多区吉塚本町9-15-11階 ☎ 092-686-1234
■ **田浦　通 氏** 経営戦略研究所 代表者（かすや支部）

---

18 木 18:30~21:00 福友愛支部 9月例会

仕事観の変化に対応し発展していく組織とは

■ **アクア博多** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-733-1310
+WEB会議システム「Zoom」（Zoomミーティング ID等は別途連絡）
■ **箱島　健人 氏** 株式会社ヒトコトLab 代表取締役（福友愛支部）

---

18 木 19:00~21:00 青年支部 9月例会

リスクに強い会社とは
予測不能な時代を生き残る

■ **JRE天神クリスタルビル 貸会議室**
福岡市中央区天神4-6-7-3階 ☎ 092-733-1310
■ **矢野　亮介 氏** AWパートナーズ株式会社 代表取締役（福博支部）

---

18 木 18:30~20:30 りょうちく支部 9月例会

経営指針書を10年継続して
真の黒字化を目指して

■ **うきは市民センター** うきは市浮羽町朝田582-1 ☎ 0943-77-2112
■ **楢原　憲一 氏** 株式会社カラーリングファーム 代表取締役（りょうちく支部）

---

19 金 18:30~21:00 糸島支部 9月例会

理念・指針が「困難を乗り越える力」になった瞬間

■ **前原コミュニティセンター ぬくもり**
糸島市前原東2-2-5 ☎ 092-322-2481
■ **大里　達也 氏** 株式会社ライフプランニング 代表取締役（糸島支部）

---

19 金 18:20~20:30 企業連携推進委員会 FAST9月例会

シンデレラ戦略実践セミナー 第5回「営業対策」

■ **福岡同友会全体会議室**
福岡市博多区吉塚本町9-15-11階 ☎ 092-686-1234
■ **深見　信吾 氏** 深見経営株式会社 代表取締役（東支部）
■ **笠井　祐史 氏** 合同会社ベレーザ 代表社員（南支部）

---

22 月 18:30~20:30 久留米支部 9月例会

4代目アトツギの挑戦!
精肉店の新しい価値観を創造し続ける

■ **ハイネスホテル久留米** 久留米市天神町1-6 ☎ 0942-32-7211
■ **中村　拓也 氏** 魚久精肉総本店 後継者（福友愛支部）

---

22 月 18:30~20:00 有明支部9月 同友会を知る会

同友会と私

■ **白柳荘** 柳川市新町16 ☎ 0944-73-1188
■ **古賀　渉太 氏** 有限会社九州ユアール工業 常務（有明支部）
■ **竹谷　聖 氏** 占部大観堂製薬株式会社 取締役（東支部）

---

22 月 18:30~21:00 田川支部 9月例会

どうすればいい、この経営指針書
俺の経営指針書どこが悪い?

■ **田川青少年文化ホール 研修室** 田川市平松町3-36 ☎ 0947-44-6470
■ **中嶋　浩一朗 氏** 株式会社ベストエフォート 代表取締役（南支部）

---

25 木 18:30~21:00 ひびき支部 9月例会

社員と、どう向き合うか
経営者の悩みと実践を語る

■ **コムシティ大会議室**
北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎ 093-641-9360
■ **降簱　美香 氏**
有限会社Miyamaコーポレーション 代表取締役社長（福友愛支部）

---

27 土 14:00~17:00 同友すばる委員会 事業承継塾 第3講

事業承継　渡す人・受け継ぐ人
私たちの会社の事業承継

■ **電気ビル本館地下2階 7号会議室**
福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎0120-222-084
■ **浦　圭司 氏** 株式会社エヌ・アイ・エス 代表取締役（久留米支部）
■ **園田　繁博 氏** 新生ビルメンテナンス株式会社 代表取締役社長（久留米支部）

新会員フォローアップセミナー

27 土 14:00~17:00

■ **福岡県中小企業振興センター 403**
福岡市博多区吉塚本町9-15 4階 ☎ 092-686-1234

---

29 月 18:30~21:00 飯塚支部 9月例会

経営者の生きざま　誠心誠意、真心込めて

■ **パドドゥ・ル・コトブキ** 飯塚市片島1-7-62 ☎ 0948-22-5138
■ **市丸　皓士 氏** 株式会社ファイン 代表取締役（ひびき支部）

---

29 月 16:00~18:00 共育委員会 リーダー共育研修

リーダー共育研修　第2講

■ **福岡県中小企業振興センター 202**
福岡市博多区吉塚本町9-15-2階 ☎ 092-622-6230

---

30 火 18:30~20:50 南支部 9月例会

主体性を育む組織づくり
共に成長するチームの条件

■ **アクア博多 A会議室** 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎ 092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」（Zoomミーティング ID等は別途連絡）
■ **北原　正 氏**
社会保険労務士法人 COMMITMENT 代表社員（南支部）

---

30 火 18:30~21:00 のおがた支部 9月例会

直方市の政策を知り、次の一手を打つ
社業・地域発展のために

■ **直方商工会議所** 直方市殿町7-50 ☎ 0949-22-5500
■ **後藤　靖宏 氏** 直方市産業建設部商工観光課工業振興係 係長
■ **藤田　俊雄 氏** 行政書士 藤田俊雄法務事務所 代表者（のおがた支部）

月刊 同友
9月号
2025
vol.710

会員 Pick up!

IT部会交流会IN大阪が、2025年7月11日▶12日で開催されました

文／IT部会 会長　橘 信洋（福友和支部）　投稿／IT部会 監事　倉本 明彦（南支部）

1日目　万博記念公園を見学し、大阪心斎橋のホテルで総会と懇親会

2日目　関西万博、関西クラシックゴルフ倶楽部、なんば花月に分かれて、大阪を楽しみました

福岡の報告者は、株式会社ウィズワンダー 中島裕規 氏（福友愛支部）。テーマは、「AWSでもGCPでもない、Azureを選ぶ理由と実践事例」

総会後の集合写真

万博記念公園で集合写真

総会後は、全国の仲間と交流です

9月4、5日の「第28回女性経営者全国交流会」のPRです

昼飲みで全国の仲間と、ディープなつながりが出来ます（;^_^A

万博記念公園でお昼のBBQです

夢洲駅で降りて万博会場に向かいます

夜の万博会場もきれいです。人も多いです。

今回のIT部会交流会は大阪で開催されました。大阪・関西万博開催中に開催され、交流会のオプショナルツアーで万博も準備されていました。旧大阪万博での学びが大阪・関西万博にも生かされたと言うお話も聞いています。総会での各部会の学びを福岡IT部会でも実現できたら良いと思いました。これから本格的に生成AI時代を迎えます。人間でないとできない事に磨きをかけていかなければならないと痛感しました。来年は沖縄で開催されます。今後も定期的な交流を継続し、さらなる発展を目指してまいります。

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか？　みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法	郵送、メールいずれも可。 表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。	テーマ	環境問題や、社会貢献、 例会の様子、地域イベントなど、 内容は自由です。	送付先	郵送／下記「月刊同友」編集部まで メール／ h_nagao@fukuoka.doyu.jp （福岡同友会事務局 長尾まで）

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL：092-686-1234 FAX：092-686-1230

［北九州地区センター］
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL：093-551-3111 FAX：093-551-3344

［県南地区センター］
〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL：0942-33-3355 FAX：0942-33-3366

［デザインQR］

今月の『月刊同友』はいかがでしたか？

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。
よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます　回答締切 9月30日（火）

環境を守るため森林認証紙を使用しています。